講義コード	11C0101106	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	開講期
科目名	**英語総合スキル１Ｅ**					ファーロウ　デイヴィッド	第１期
履修前提条件				備考			

授業の目的	１年で学んだ基礎的内容を応用し、英語学習の四つの側面（リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング）とプレゼンテーションスキルなど、オールラウンドな英語運用能力の向上を目指す。将来、国際社会に生きる社会人として相応しい、より高度で実践的な読解、作文、聴解、会話力などを身につける授業を行なう。TOEIC では１年のときより高い得点を取得し、就職試験の準備に役立てることを目標とする。
到達目標	以下のうち、４つ程度を選択し、目標達成することを目指す。 １．語彙数を大学１年レベルより200～300語程度は増やす。 ２．英文をすばやく読むために必要な正確な文法を習得する。 ３．応用的で、難易度の高い英文まで読めるようになる。 ４．リスニングでは、会話やアナウンスの内容を詳細に理解でき、ディクテーションもできる。 ５．聞き取った内容について意見やコメントを述べたり、書いたりすることができる。 ６．自然な英語の発話リズムを身につける。 ７．TOEIC では、１年より高いスコアを目指す。
授業外学修内容・授業外学修時間数	１．次の授業に向けて教科書等を読み、理解する。 ２．担当講師から与えられた課題を行う。 ３．単語等、前回学習した内容を復習する。 ４．大学の WebClass が提供する e-learning を活用する。 ５．テレビ、ラジオなどの語学講座や、インターネット上の英語関連サイト、参考書等を有効に使う。 上記の学修を15時間以上行うこと。
授業計画	【第１回】～【第15回】 ①リーディング・リスニングを中心に、基礎的能力を確認しつつ応用力を養う。それに伴い、スピーキング、ライティングの応用能力も適宜習得する。 ② TOEIC の問題傾向に慣れる。
成績評価の方法	中間、小テスト等の各種テスト（60%）、授業への参加態度（40%）
フィードバックの内容	
教科書	各担当講師の指示に従う。
指定図書	『TOEIC 新公式問題集 Vol. 6』Educational Testing Service（著），国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC 運営委員会（編集）（国際ビジネスコミュニケーション協会）2014年
参考書	
教員からのお知らせ	①教科書や辞書は担当の先生の指示に従ってください。 ②大学の WebClass が提供する e-learning を積極的に活用してください。TOEIC の e-learning を利用した場合の評価基準は、各担当の先生に確認してください。 ③ TOEIC 団体試験（９月末～10月始め）の受験をお勧めします。４月から10月までに行われる TOEIC 試験で、各自の TOEIC スコア最高値が、２年次の English Intensive Class（EIC）の平均値を上回る場合、３年から EIC に編入することができます。EIC に加入すると、TOEIC のスコアを伸ばし、英語運用能力全般を伸ばす EIC 限定授業を履修することができます。
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。
その他	